

知ってた？

子宮頸がんって 20歳代から 増えてるんだって



- * 子宮頸がんにかかる女性は、**20歳代から急激に増加**し始めます。
- * 子宮頸がんの原因は「HPV」というウィルス。HPVは、性交渉の経験がある女性の多くが、**一生に一度は感染**すると言われていています。感染してもほとんどの場合は体内から自然消失しますが、感染が長期間持続すると、その一部からがんが発生することがあります。

あ、そうか

早く見つけば 妊娠だって できるんだ

- * 子宮頸がんは、定期的に検診を受けていると、がんになる前の「前がん病変」で発見することができます。
- * 「前がん病変」や「初期の子宮頸がん」で発見できれば、子宮を残して治療できることが多いので、**妊娠や出産も可能**です。



行こうかな

子宮がん検診って 20歳から 受けられるんだし



- * 子宮頸がん検診は、小さなヘラやブラシなどで子宮の入り口（頸部）を軽くこすり、細胞を採取する検査です。**検査にかかる時間は約1～2分**で、痛みはほとんどありません。
- * 検診を受けるには、受診券や検診のお申込みが必要です。受診券をお持ちでない方は、市コールセンターまでご連絡ください。

がん検診のお問合せ
受診券のお申込み

相模原市
コールセンター



042-770-7777

午前8時～午後9時 年中無休

